

報道関係者各位
プレスリリース

2013年 10月28日

【アルガンオイル最新ニュース】
第七回世界フォーラム・リール(Yes, we change ! Another way to do business and consume)にて招待講演をしました

株式会社ニュートリション・アクト(東京都港区)は、アルガンオイルに係る取組に対するCSR活動が評価され、シャルーフ教授の推薦により、第七回世界フォーラム・リール(Yes, we change ! Another way to do business and consume)事務局より招待講演の依頼を受け、当社の取組みにつき講演をしてきました。

<http://www.worldforum-lille.org/en/>

【世界フォーラム リールとは】

フランスの前農林大臣の提唱により始まった、今後の世界のめざすべき、持続的発展の可能な社会の形を示し、変えていくための取り組みを議論し、実践していくための国際会議で、変えていく為の中心的なステークホルダーとしての企業の行動を主な対象としてテーマアップした国際会議です。今年には世界34か国からの参加があり、100のセッション、200名のスピーカーによる講演、会議参加者数は 6000名と、一地方都市(人口約110万人)での会議としては異例のかなり注目された会議となっています。

【講演内容について】

23日の午後14時30分—16時のセッション : responsible consumption, source of schizophrenia among buyers (エシカル消費、消費者の精神分裂症的な行動要素について=消費者は社会的な責任を伴った製品の消費を求める一方で、価格については相応の負担よりもより安い価格を求める矛盾した行動をとる この問題に対してどのように対処する事が企業として出来るのか が問題設定でした) で 講演をしました。



【写真】会場の様子

主に10年以上にわたるテトマチン組合との取組について、最高品質のオイルを消費者に提供する事で、フェアトレードによる高い価格を消費者のコストとしてではなく、付加価値として、品質が良いから買ってもらえる考え方で、セッションのテーマに対する当社の考え方として紹介しました。

高品質のオイルをめざす為に、様々な組合への支援を行ってきた事もつけくわえました。また、シャルーフ先生から学んだ事を今度はエクアドルアマゾンの先住民のカカオ生産者と共同して、より付加価値の高いカカオ製品の開発と、それによる原始アマゾンの環境保護を組合と共同で取り組み始めている事を最後に付け加えました。

講演内容は事務局に評価され、質疑応答の終了後、事務局よりテレビインタビューも受けました。200名のスピーカーのうち、およそ40名がインタビューの対象となりました。

【写真】

左:講演した当社取締役 山内健
中央:ミャンマーの商工会議所
右:ブータン王国 経済産業省大臣



-お問い合わせ先-

株式会社ニュートリション・アクト
〒108-0074 東京都港区高輪1-5-4 常和高輪ビル1F
TEL:03-5475-7313 FAX:03-5475-7314
HP URL: <http://www.n-act.co.jp/>